

東日本大震災被災者支援募金のお願い

東日本大震災から7年経過した現在も宮城県だけでも1000人を超える行方不明者が存在し、毎月11日には津波被害を受けた沿岸地域で行方不明者を探す搜索活動が行われています。震災当日の行動や判断を争う裁判も行われております。『**あの日、どう行動することが正解だったのか**』、明確に答えることができる人はいるのでしょうか？

あの日の事実を、事実の意味を、今後は出来る限り近畿地方、西日本でも広めていき、**この大震災を風化させない為**にあの時宮城県で大震災を経験した自分ができることをしっかりやっていきたいと考えております。

その一環として、『東日本大震災被災者支援の募金』を募っております。『募金』は毎年3月11日に集計し日本赤十字社を通じて復興支援としてお渡し致します。この募金は、被災者支援であると同時に、『**東日本大震災を風化させない為に声をあげ続ける**』ことを**最大の目的としております**。皆様も毎年3月11日に命や家族、人間の大切さを思い、大切な誰かのことを考えながら東北地方へ思いを馳せていただければ幸いです。

